

2022年2月10日

各位

会 社 名 株式会社夢真ビーネックスグループ 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 西田 穣

(コード:2154 東証第一部)

問合せ先 取 締 役 佐藤 博

電話番号 03-6672-4181

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年8月6日に公表しました通期業績予想の修正を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

2022 年 6 月期 通期連結業績予想数値(2021 年 7 月 1 日~2022 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円)
	154,000	4,800	4,900	1,700	18.74
今回修正予想 (B)	154,000	5,000	6,000	2,900	31.96
増 減 額 (B-A)	0	200	1,100	1,200	
増 減 率 (%)	0	4.2	22.4	70.6	
(参考) 前期連結実績 (2021 年 6 月期)	95,110	3,356	4,953	2,611	47.65

2. 業績予想修正の理由

当社は2021年8月、中期経営計画「BY25」(期間:2021年7月~2025年6月)を発表しました。当社は2021年4月に、旧ビーネックスグループと旧夢真ホールディングスが経営統合を果たしたばかりですが、教育訓練プログラムの相互利用によりエンジニアの資格取得者数の増加や採用・配属活動において横断的なグループ連携が進み退職率や稼働率の改善につながり、利益率向上につながっています。また雇用調整助成金の特例措置が延長となったため、当初見込んでいなかった雇用調整助成金等収入(約8億円)が計上されました。その結果、経常利益および当期純利益が期初計画を上回ることになりました。

当初想定していたよりも早期に合併効果が出ていることもあり、下期もひき続き事業は好調に推移すると想定しますが、中期経営計画のチャレンジ目標(売上高 2,500 億円、EBITDA 250 億円)達成に向けて来期以降に見込んでいた採用投資の積み増しやグループ経営統合を今期下期から前倒しで実施することを決定しました(本日、別途適時開示)。通期連結業績予想の修正にはそれら先行費用の発生を見込んでいます。

(注)上記の通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。